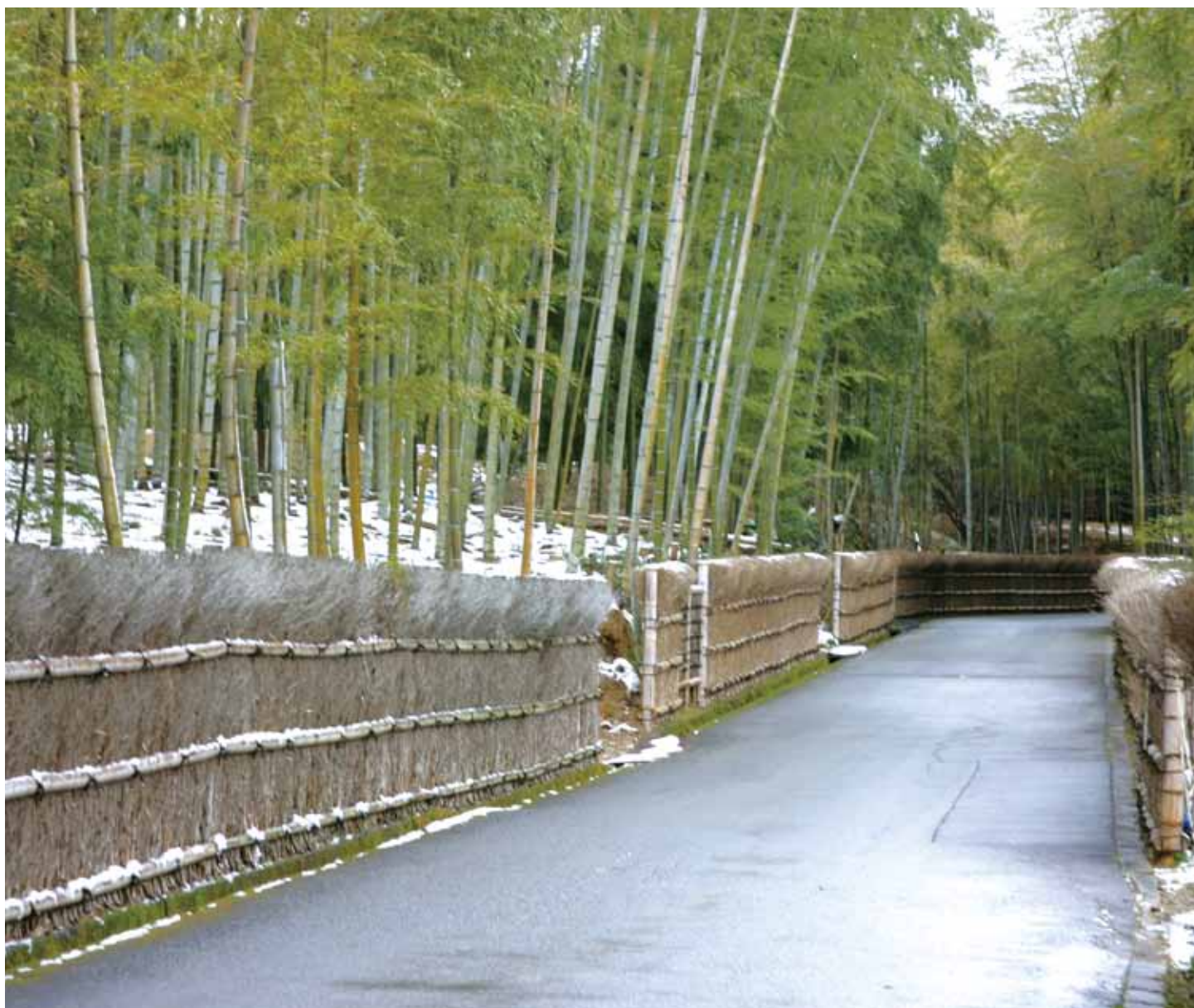


向日回生

真生会
通信

2020年1月発行



January 2020 冬号



向日回生病院 院長

福井 博

令和の時代を迎えて

昨年、天皇陛下の即位を祝う国民祭典並びに祝賀パレードでの国民の盛り上がりから、皇室への敬愛と新時代への希望、期待の大きさが、感動と共に伝わってきました。

向日回生病院も、今年は大変革の年となります。従来の介護病棟が病院内の介護医療院となり、より家庭に近い良質の環境下で、医療と介護を一体的に提供する事になります。

また、病院も日頃から「地域に信頼される病院」を目指し、全職員が努力をしていますが、更に、全人的医療、すなわち病気だけを治すのではなく、各人の住環境、生活習慣、心理状態をも考慮して、最適な退院後の生活が送れるように、多職種の方が共同で在宅療養支援を積極的に行って参ります。

人生最終段階の看取りもしっかりと行い、「めんどうみの良い病院」を目指します。

当院は、地域に根差した病院であり、健康相談窓口として「とりあえず、回生病院へ行ってみよう」と気軽に受診して頂けることが本望です。皆様の信頼を得るべく、今後とも全職員がワンチームとなり精進して参ります。

表紙

「初冬の竹の径」当院裏手から南へ続く
向日丘陵の「竹の径」が薄っすらと雪化粧。

撮影・岩井直躬

こんにちは! 医療介護相談室です!!



院内で2人だけ紺色の上着にグレーのズボンのユニフォームの職員がいます。そんな私たちを見つけた貴方は、今日はラッキーかも???真偽のほどはさておいて、今回はそんな私たち相談員のお仕事について紹介させていただきます。



社会福祉士 谷口 あゆみ

医療介護相談室には2名の社会福祉士がいます。私たちの仕事を一言で表現すると、「つなげる仕事」と考えています。何かでお困りの患者様や家族様のお話をお聞きして、必要な人や制度を紹介しています。例えば、退院後の介護サービスやケアマネジャーの紹介、さらに治療や療養が必要な方の転院先の紹介、成年後見制度などの公的制度の紹介など、さまざまな「つなげる仕事」をしています。



誰に聴いたらいいのか分からないけど…と言って来られる方もいらっしゃいます。それでも大丈夫です。困ったなあと思ったら各フロアのナースステーションや1階受付で相談員をよんで下さい。よろしくお願いします。

認知症サロンのご紹介

病気や環境の変化によって、失われた体力や記憶力の回復を期待し、安全に治療を受けて頂きながら日中の生活リズムを整えること、また人と触れ合う時間を増やすことで、少しでもその人らしく入院生活を過ごして頂ける場としてサロンを開設しました。患者様の日常生活動作がスムーズにできるよう、食事や排泄の自立に向け、援助を行うと共にグループで人生の思い出や過ごしてきた背景を受容的・共感的に傾聴することを基本姿勢とした回想療法なども取り入れ、認知障害の有無に関わらず、認知症の進行防止や予防にもつなげていきたいと思っております。



認知症サロン タイムスケジュール



日時 月曜日～金曜日 午前10:00～12:40

- 内容**
- ・グループでレクリエーション
(音楽鑑賞、トランプ、カルタ、塗り絵、折り紙など)
 - ・排泄介助、食事介助、口腔ケア
 - ・体操



～入職1年～

医師紹介



井濱 康
YASUSHI IHAMA
内科



岡崎 強
TUYOSHI OKAZAKI
内科

もともと呼吸器での仕事に携わってきましたが内科に変わり、平成30年10月1日より向日回生病院に入職し働いています。

1年が過ぎましたが、まだまだ不慣れな毎日で皆様方にご迷惑をおかけしております。

他部門の方々とコミュニケーションを図り、微力ながら地域医療に貢献できるように日々、他の諸先生方のご指導を仰ぎ、研鑽していきたく思っております。

何卒よろしく申し上げます。

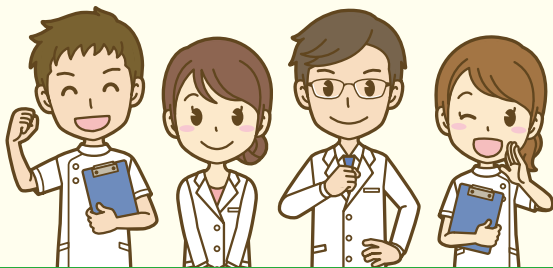
5年前にいわゆる五十肩になり、私の専門である消化器内視鏡の技術が低下してはいけないと思い、リハビリ気分で始めることになったのが料理です。

最初は料理教室へ行くのも恥ずかしかったのですが、意外と男性の受講者も多く、私は今でも続けています。

おかげで、外食するとその店の苦勞されている面が良く分かるようになりました。コンビニで買うサンドイッチにも十分に感心します(あの価格であの品質を提供することの凄さ)。

最近の私の座右の銘は「人間万事塞翁が馬」です。因みに通説通り、私の五十肩は1年で自然に治っていました。

今後とも宜しくお願い致します。



教えて先生！

大阪府	出身地	兵庫県
旅行	趣味	アクアリウム、料理
ゆっくりしています	休日何してますか？	美味しいお店の探索、水槽の水換え
睡眠をしっかりとること	私の健康法	朝すぐに起床せず、寝床で十分にゴロゴロする
「日本語とテンの打ち方」 岡崎洋三著 晩聲社 1988年	おすすめの本	天ぷらの全仕事「てんぷら近藤の技と味」 近藤文夫著 柴田書店 2013年
水泳部	学生時代の部活	雪国で熱帯魚を熱心に飼育する会

向日回生病院のリハビリテーション

～連携を大切にした退院支援の取り組み～

向日回生病院では院内リハビリスタッフと訪問リハビリスタッフが密な連携を図り、患者様が安心・安全に在宅復帰できる取り組みに力を入れております。

向日回生病院リハビリテーション

当院は、亜急性期から維持期、生活期まで幅広く対応しています。退院後も患者様が安心して在宅生活を送れるよう訪問リハビリとも密な連携を図っております。

	院内	訪問	合計
理学療法士PT	10名	12名	22名
作業療法士OT	6名	2名	8名
言語聴覚士ST	2名	1名	3名
合計	18名	15名	33名

訪問リハビリテーション向日かいせい

訪問リハビリテーションは、リハビリテーションの専門職(理学療法士PT・作業療法士OT・言語聴覚士ST)がご自宅に訪問し、住まいの環境、利用者様・ご家族様の生活に沿ったリハビリをご自宅で実施します。利用者様、ご家族様の「こんなことができるようになりたい。」「こんなことができるようになって欲しい。」といったご希望を適宜お伺いし、明確な目標設定を行い、リハビリをすすめていきます。

事例紹介

訪問リハビリを利用されていたAさん。鎖骨骨折にて他院入院後、在宅復帰に向けたリハビリテーション目的にて当院に転院されました。



訪問リハスタッフ⇒院内リハスタッフ

ご自宅でのAさんの生活状況を伝達

「Aさんがご自宅で生活するためには、『自宅玄関の階段昇降が行えること』『自宅内四点杖歩行が行えること』が必要になるのでお願いします。」



院内リハビリ実施：階段昇降練習
自宅玄関の階段昇降を想定した練習



院内リハビリ実施：歩行練習
四点杖歩行は直線歩行だけでなく、方向転換が安全に行えるように練習しましょうね。



院内リハスタッフ⇒訪問リハスタッフ

退院時の状態や退院後の自宅での生活で注意していただきたいことを伝達

「病院での階段昇降は行えるようになりましたが、ご自宅での階段昇降の確認をお願いします。」



訪問リハビリ再開

- ・ 自宅玄関階段昇降の動作確認・練習
- ・ 四点杖歩行の動作確認・練習
- ・ ご家族やデイサービス職員への介助方法のアドバイス



入院中、自宅での生活を見据えたリハビリテーションを行ったことで退院後もお元気に過ごされています♪

このように、向日回生病院では院内リハスタッフと訪問リハスタッフが直接、患者様の情報伝達を行うことで、丁寧な退院支援が行えるよう心がけております。

入院から退院、その後のフォローと、少しでも患者様、利用者様が快適な日常生活を送れるように、お手伝いさせていただきます。

向日回生病院リハビリテーションスタッフ

向日回生病院
リハビリテーション科



訪問リハビリテーション
向日かいせい



訪問リハビリテーション
向日かいせい(長岡出張所)



『住み慣れた家で自分らしい生活を送りたい・・・』このような想いに応えるため、患者さま一人ひとりの生活スタイルを尊重したリハビリテーションにて生活の質を上げていき、少しでもできることが増えるよう自立支援をサポートします。



呼吸療法認定士

～こきゅうりょうほうにんていし～

呼吸療法認定士とは・・・

臨床工学技士・看護師・准看護師・理学療法士・作業療法士を対象として、それぞれの職種において呼吸療法を習熟し、呼吸管理を行う医療チームの構成要員を養成し、そのレベル向上を目的としています。

正式には『3学会合同呼吸療法認定士』という認定資格で、「日本胸部外科学会」「日本呼吸器学会」「日本麻酔科学会」の3つの学会に認定された呼吸のスペシャリストともいうべき資格です。

当院では3名の理学療法士が資格を有しております。

慢性呼吸不全の方や在宅酸素療法(HOT)では、呼吸リハビリテーションの有用性が注目され、呼吸訓練・運動療法・日常生活動作指導の実施により、QOL(生活の質)の向上が可能であるといわれています。



リハビリテーション科
係長 理学療法士
松下 靖史



訪問リハビリ
理学療法士
森田 拓也



訪問リハビリ
理学療法士
角一 友飛

呼吸器疾患の方は、軽い運動程度の動作でも息が切れてしんどくなることがあります。少しでも楽に動ける動作練習や呼吸方法の練習、呼吸筋のストレッチなどでコンディショニングを行い、呼吸苦の緩和を図ります。



健康祭り



第27回 回生健康まつりが10月27日(日)に開催されました。今年は天候にも恵まれ、およそ1300人の方にご来場いただきました。開場前から行列ができる賑わいぶり、今年も西ノ岡中学校のプラスバンドの演奏が始まり、模擬店やバザー、青空市場にたくさんの方が詰めかけました。病院ならではの、専門のスタッフによる医療介護相談や、先着20名限定の、医師による健康診断コーナーも大好評でした。

お菓子がもらえるチャレンジコーナーでは、地元の子どもたちの楽しそうな声が響いていて、幅広い年齢層の方にお楽しみいただけたのではないかと思います。豪華景品が当たる大抽選会では歓声が沸き起こり、大盛況のうちに幕を閉じることができました。

最後には、安田向日市長にご登場いただき、地域の皆様へご挨拶を賜りました。お祭りの雰囲気をもっと味わっていただけたのですが、楽しい時間はあっという間に過ぎてしまうんですね。健康祭りにご協力いただきました地元の皆様、ご来場いただいた皆様、本当にありがとうございました。



『職業体験学習』

当院は、毎年中学生の職業体験学習の受け入れをしています。

今年も、11月6日〜11月8日の3日間、西ノ岡中学校から3名の学生が職業体験学習に来てくれました！

学習部署は、介護療養病棟・放射線科・リハビリテーション科の3部署でした。病院には様々な職種の人達がいて、それぞれの部署の業務の見学や体験をすることで、働くことの大変さや楽しさ、やりがいを感じてもらえたらと思っています。初めて見たり聞いたりすることは多かったと思いますが、皆さん真剣に話を聞き、一生懸命取り組んでくれていました。中学生のキラキラした笑顔に癒されたという患者さんもたくさんいました。

当院を職業体験学習の場として選んでくださり、ありがとうございました。皆さんにとって、この3日間の経験が、将来の進路や生き方を考える機会になると嬉しいです。



病診連携 コーナー(1)

「あらかわ医院」

今回、当院と連携する医院訪問は向日市にある「あらかわ医院」です。同医院は阪急東向日駅から東へ徒歩6分、JR向日駅から西へ徒歩5分と交通アクセスの良い場所にあります。鉄筋3階建のビルで、1階は院長の荒川幸平先生が主に外科、呼吸器内科、消化器内科を診療され、2階は奥様の荒川恵子先生が眼科を診療されています。お二人は、共に京都府立医大を同級生として卒業されました。

荒川院長は米国留学を経て、京都府立医大外科の講師を務められた後、この地で開業されて25年になり、「地域の皆さんにとって身近で、頼れる医療を心がけてきました」と胸を張って言われます。また気さくで面倒見が良く、地元府会議員の後援会長や成章高校ラグビー部のチームドクターを務めておられます。

趣味は釣りとゴルフです。休日には和歌山や宮津にまで釣りに出かけ、院長室には専用の冷凍庫まで備えてあります。

地域の人々に頼られ、地域の医療に貢献されている荒川幸平先生ご夫妻の益々のご活躍を祈りたいと思います。(取材：岩井直躬)



荒川幸平院長と荒川恵子先生



あらかわ医院への交通アクセス

〒617-0003 向日市森本町上森本21-6

Tel/075-934-5510 Fax/075-934-5543

<https://www.arakawaiinclinic.com/>

向日回生病院

介護医療院 開設の お知らせ



当院で2002年10月より運営しておりました介護療養型医療施設(52床)は国の施策により2024年3月末で設置期限を迎えることを踏まえ、2020年4月より医療機関併設の転換型の「介護医療院」を開設いたします。

「介護医療院」は“医療の必要な要介護者の方々の長期療養・生活施設”として、2018年より創設された新しい介護保険施設です。

これから急速に増えていくことが予測される医療の必要な要介護者の方々の生活を医療と介護の両面で支える施設として、地域に貢献できるように努めてまいります。

当院介護医療院では利用者様の生活スタイルに配慮し、長期に療養生活を送っていただくのにふさわしい、プライバシーの尊重やご家族・地域住民の皆様との交流が可能となる環境を整え、日常的、継続的な医療を提供し、見取りやターミナルケアも支えます。

地域の皆様のご期待に応えられるよう、サービスの向上にさらなる努力を続けてまいります。今後ともご理解、ご高配を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



向日回生病院

看護部長就任のご挨拶



当院は地域密着型の病院として地域医療にかかわり、医療の多様化・高齢化に対応できる体制を整え、入院から退院、そして住みなれた地域で生活が送れるようサポートしております。その中で、私たち看護師の務めとして、患者様に寄り添い、温かい心で笑顔と安心を提供することと考えます。

専門職として知識・技術を有する人材の育成と、多職種連携と協働を深めた地域包括ケアシステムの構築を目指すとともに、看護職が「看護師大好き」「看護師になってよかった」と実感でき、子育てしながらでも働き続けられる職場環境作り、ワークライフバランスを進めています。

これからも地域に愛され人に優しい医療を目指し、地域の皆様に信頼される病院づくりに力を注ぎたいと考えています。

令和元年八月 田中悦子

RUN伴2019京都 in 向日市

DO THE BEST!

RUN伴(ランとも)とは・・・

今まで認知症の人と接点がなかった地域住民と、認知症の人や家族、医療福祉関係者が一緒にタスキをつないでいくイベントです。地域の人と認知症の人が出会うことが、認知症になっても安心して暮らせる地域をつくるはじめての一步となります。

令和元年10月19日(土)に開催された『RUN伴2019京都 in向日市』において、当院から3名の職員が参加しました。

認知症になっても安心して暮らせるまちを目指してみんなで走ろう!

I LOVE RUNNING



START



今回、RUN伴に参加し、イベント開始時は緊張されていた認知症の方が、多くの地域の方と接することで、自然と笑顔が生まれる光景に感動しました。認知症の方が地域で生活していくためには、周囲の方々の支えが必要と思います。

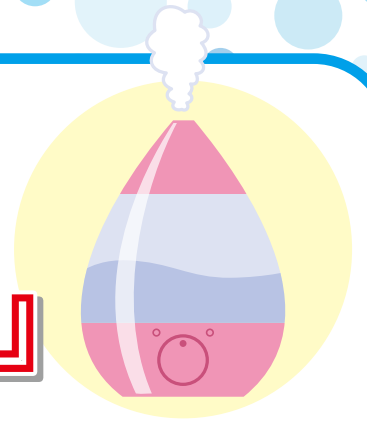
RUN伴に多くの方が参加し、まずは認知症・認知症の方を知ってもらうことが大事だと感じました。地域の方々の認知症に対する理解が深まり、皆で支え合いができれば、より暮らしやすい地域になると思います。

訪問リハビリテーション向日かいせい 理学療法士 角一 友飛



NICE RUN!





『加湿器にご注意』

インフルエンザの季節となってきました。皆さんは自宅で加湿器を使っていませんか。実はこれが危険な場合があるのです。「適切に管理されていない加湿器はレジオネラや非結核性抗酸菌症の原因となる」と最近は言われています。レジオネラも非結核性抗酸菌も水場が好きな細菌です。温泉から帰ってきたら高熱が出て、病院へ行ったらレジオネラ肺炎と言われた、なんて話を聞いたことがありませんか。非結核性抗酸菌もどこにでもいる細菌です。

シャワーの設定を「ミスト」にしていますか。シャワーの口が汚れていたら、細菌を肺に送り込んでいるようなものです。エアロゾル感染と言って、細かい霧やしぶきは容易に気道に入ります。

加湿器も然り。汚れた加湿器の口から赤ちゃんを襲う細菌を私たちは取り除かなければなりません。加湿器がよくない、と言っているわけではありません。もし加湿器を使うのなら、毎日タンクを洗浄し、いったん空にしてからそれを乾燥すればいいのです。それが毎日できないのなら加湿器はおすすめしません。お気をつけて。

外科部長 長岡 武志

患者様の権利と責務

権 利

1. 良質な医療を公平に受ける権利があります
患者様は、個人として常にその人格を尊重され、病院がなし得る最善・適切である良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 説明や情報を得る権利があります(インフォームド・コンセント)
患者様は、病気、治療、検査、見直しなどについて、十分な説明と情報提供を受ける権利があります。
3. 選択の自由と自己決定権があります
患者様は、十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方法などを自らの意思で選択し、決定する権利があります。また、他の医療機関の医師の意見(セカンドオピニオン)を希望される場合には、当院で受けた診療に関する情報を求める権利があります。
4. 個人情報およびプライバシーが保護される権利があります
5. 診療情報の開示を求める権利があります
患者様は、申請によりご自身の診療記録等の開示を求める権利があります。
6. 研究途上にある治療方法や薬剤の投与(治験)を行うことは、致しません

責 務

1. 自ら健康に関する情報を正確に医療者に伝える責務があります
良質な医療の提供を受けるために、自分の健康状態について、正確に提供する責務があります。また、病状の変化や治療中に生じた問題については、速やかにお申し出ください。治療上必要な指示や助言は、お守りください。
2. 病院の規則に従い他者への迷惑にならないように努める責務があります
全ての患者様が等しく適切な医療を受けられるようにするために、他の患者様や病院職員に支障を与えないよう配慮する責務があります。



向日回生病院

〒617-0001 京都府向日市物集女町中海道92-12
TEL 075-934-6881 FAX 075-933-9413

訪問リハビリテーション 向日かいせい

〒617-0001 京都府向日市物集女町中海道92-12 向日回生病院内
TEL 075-924-2777 FAX 075-924-2677

向日回生病院、では、各階フロアーに「ふれあい箱」を設置しております。皆様のご意見、ご要望等の声を少しでも反映させたく思いますので、お気付きのことがあれば投書ください。